

令和3年10月11日(月)

フランス出身のポーリン・カゾさんが 国際交流員として着任しました

フランス出身のポーリン・カゾさんが国際交流員（CIR）として着任し、中村市長より任用通知書を受け取りました。



CIRとは、国際交流員（Coordinator for International Relation）の略称で、国際交流活動に従事する者として、地方公共団体の国際交流担当部局などにJETプログラムを通して配置され職務に従事します。鳥羽市では観光課で市内の観光コンテンツの発掘やSNSでの情報発信、パンフレットの翻訳業務を行っていただきます。

表敬訪問でカゾさんは「鳥羽市のことは海女や真珠が有名で以前から興味があった。初めて訪れると自然が豊富で海も近くゆっくりできる印象だ。就任後は市民のかたとの交流を楽しみたいです」と話してくれました。また、中村市長は「豊富な経験や知識、人脈を活かして鳥羽の魅力を発信してほしい」と話しました。

観光課では今後派遣依頼があった場合、国際交流員のカゾさんに派遣員として市内の各種団体が実施する外国文化を紹介する講習会や異文化交流を目的とした催しなどへ参加していただく予定です。派遣の依頼については観光課まで問い合わせてください。